

屈折鏡と反射鏡 による星像比較

(本文記事「アストロメトリとその誤差」
を参照のこと)

- ▼ 東京天文台 (岡山) の 188 センチ反射鏡による写真 (ニュートン焦点).
1974 年 11 月 11 日
5 時 15 分 ~ 17 分 (JST)
赤経: $7^{\text{h}}21^{\text{m}}12^{\text{s}}$
赤緯: $21^{\circ}39'35''$
写真は原寸, 1 ミリが $23''$ に相当する.
写真右上の白線の長さが $5'$ に相当.

- ▲ 東京天文台 (三鷹) の 65 センチ屈折鏡による写真.

1974 年 11 月 16 日

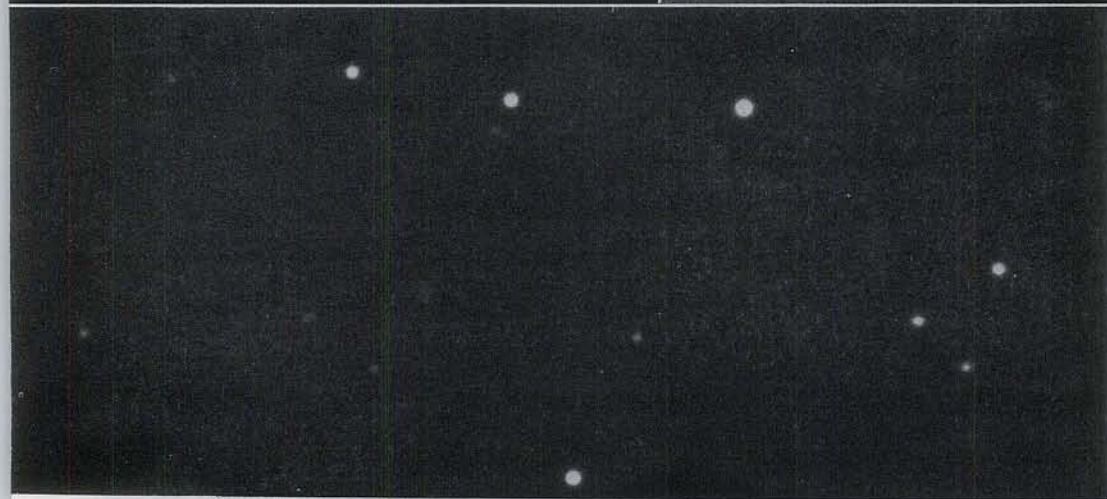
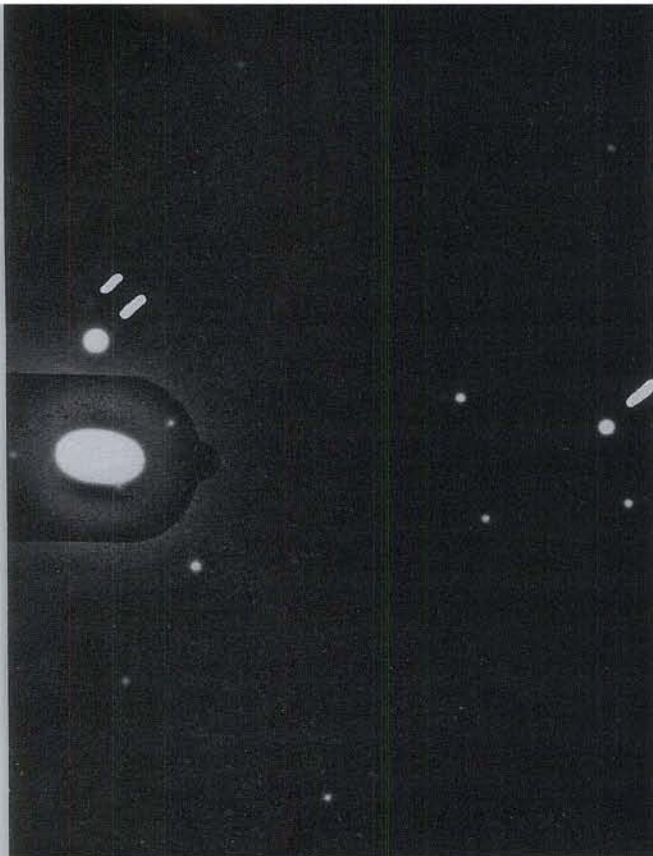
3 時 15 分 ~ 26 分 (JST)

(但し土星本体附近は 30 秒露出)

赤経: $7^{\text{h}}20^{\text{m}}42^{\text{s}}$

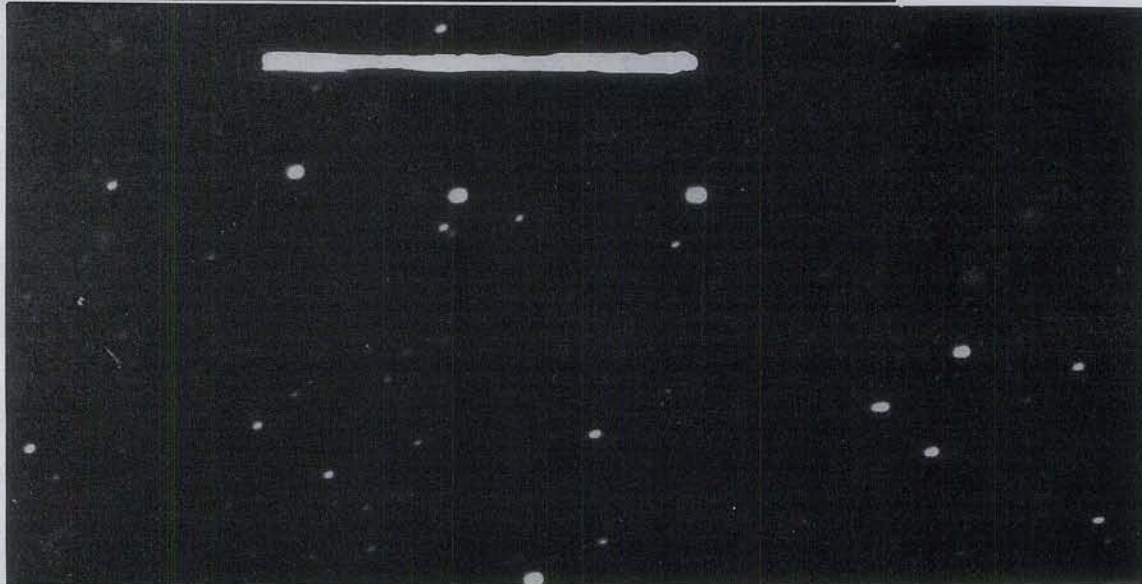
赤緯: $21^{\circ}40'49''$

写真は原寸, 1 ミリが $20''$ に相当する.
写真右上の白線の長さが $5'$ に相当.



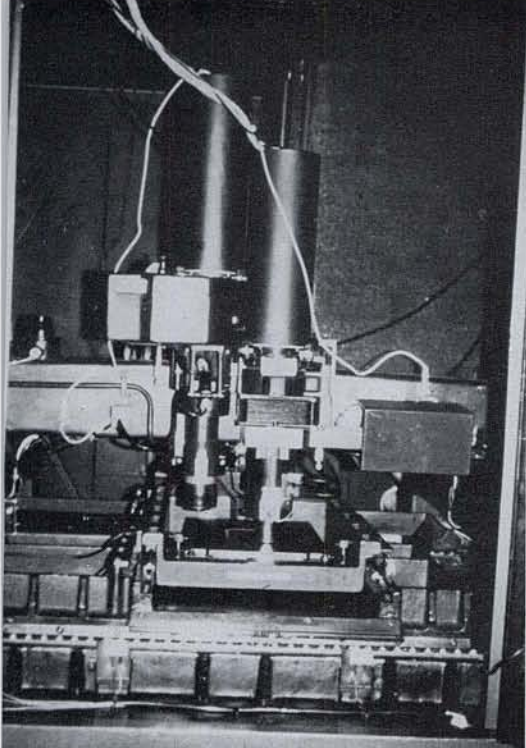
▲▼
中心から 10' はなれた附近の星像のちがいを。
左: 65センチ屈折.
右: 188センチ反射.
ななめの白線にてしめされた星は土星の衛星.

▲▶
中心から 20' はなれた附近の星像のちがいを。
上: 65センチ屈折
右: 188センチ反射.
白線の長さが角度の 5', このスケールは 4 枚の写真に共通.

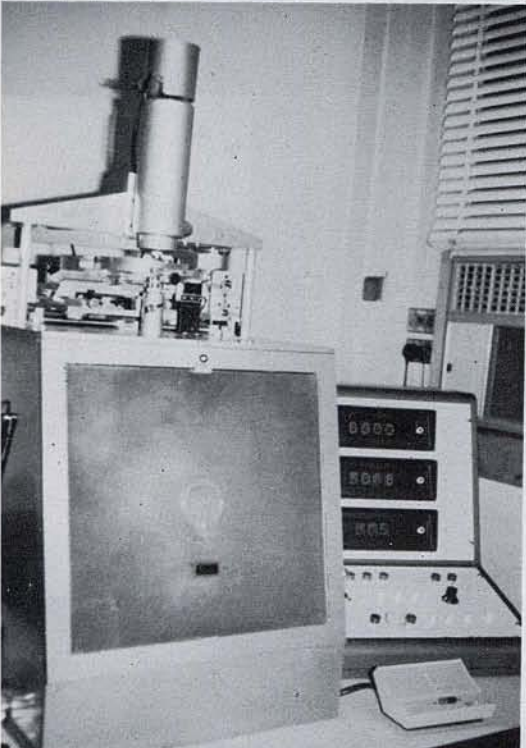


天体の位置・固有運動測定器

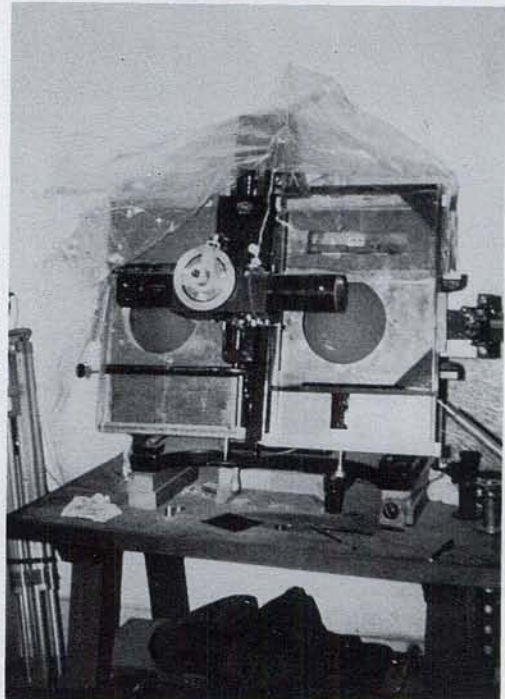
(本文 88 頁参照)



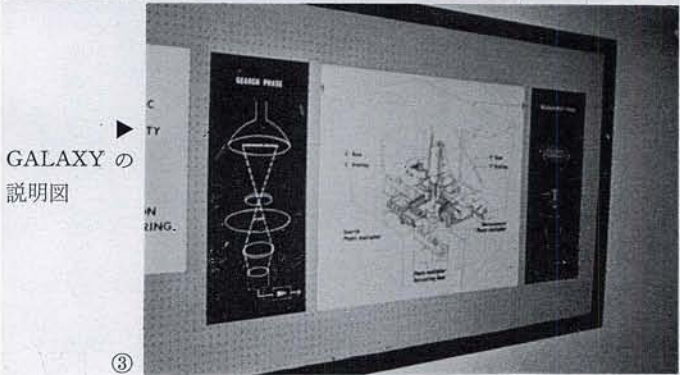
◀ GALAXY
の内部 ▶
① X,Y自
動測定
器 ④



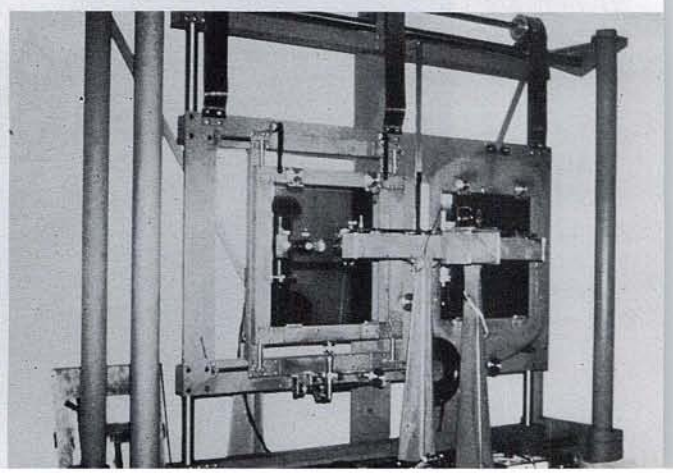
◀ GALAXY
の外観 ▶
②



⑤ ▶
リック天文
台の旧型
ブリック・
コンパレ
ーター



▶ GALAXY の
説明図
③



リック天文台の新型ブリック・コンパレーター ▶